

生徒指導にかかわる取組

(長岡・三島)

1 今年度取り組んだ内容

① テーマ（基本方針）

- ・全職員が一体となった校内指導体制の確立をはかり、心の通った指導ができるよう指導・援助する。
- ・児童の理解を深め、自発性・自主性、自律性を促す生徒指導ができるよう指導・援助する。
- ・各学校間や家庭、地域関係機関との連携を密にし、協力して指導に当たる。

② 主な取組内容（講演会、学習会、授業研究等）

- ・生徒指導講演会（6月22日 長岡リリックホール）
演題 「問題を抱えた子どもへの理解と対応」
講師 田中 篤 様（長岡中央総合病院小児科部長）
- ・児童交歓会（8月23日 長岡市立新町小学校）
長岡市内の全小学校の児童会代表が一堂に会し、「自らの力で自分たちの生活をつくり上げる児童会をめざして～人と人との絆を深める取組を中心に～」をテーマに実施。レクリエーションで親睦を深めたり、6つの分科会に分かれ、絆づくりの取組を紹介し合ったりした。
- ・第1回生活指導主任研修会（5月13日 長岡市教育センター）
「校外生活指導の申し合わせ事項」の確認をした後、地区別に情報交換と各校の「深めよう絆 強調月間」の取組の紹介と課題等について意見交換をした。
- ・第2回生活指導主任研修会（10月21日 長岡市立劇場）
地区別に、「児童の心のゆれ等の早期の把握と組織的な迅速な対応」について各校の取組を紹介した後、情報交換を行った。

③ 成果と課題

- ・児童交歓会で、「絆づくり」をテーマに各校の取組（あいさつ運動や全校縦割り班活動等の児童会活動）を紹介したり、他校の児童会代表者と交流したりした。交歓会をとおして、自校の児童会活動を積極的に進めようとする意識が高まっている。
- ・今年度、各校の「深めよう絆 強調月間」の取組を紹介しながら情報交換を行った。今後も、市内や県全体の生徒指導の動向を踏まえながら、各校の生徒指導に関する課題や取組を共有し、互いに学び合い、自校の指導に生かしていく取組を充実させたい。

2 その他（他団体等との連携による取組）

- ・中学校教育研究会の生徒指導部と「長岡市生徒指導研究会」を組織し、前述のテーマ（基本方針）の下で、合同の生徒指導講演会や研修会、情報交換会を行うなどして連携して活動している。
- ・長岡地区保護司会と連携して、①小中学生の保護観察事件が発生した際、スムーズに対応できるよう日常から密なる連携を図る。②小中学生の非行等の防止と発生時の対応について学ぶ。を目的とし、市内の小・中・養護学校と地区保護司会と合同の研修会などを行っている。